

ふらっぶ通信

第24号

社会福祉法人
なつな学園
サピスセンター

同窓会報告

滝沢 一人

突然ですが、同窓会に行ってきました。場所は京セラドーム。参加者は3万6千人。恩師は御年七十一歳。同窓生は殆どが私よりお年上の先輩方です。要するにイギリスのロックミュージシャン、ポール・マッカートニーさんの11年ぶりの来日公演に行かせていただいたという話です。

待ちにまつたその瞬間、大好きな曲「エイト・デイ・ア・ウィーク」のイントロにもう夢中で世界に引きづり込まれてしまいました。五十年前の曲だとは思えない新鮮さ。

恩師ポールを迎えた生徒たちは幅広い年齢層で、総立ちでロックのリズムに合わせて思い思いに踊る二十代の若者から、階段で杖をつきゆっくり歩きながらフーイ息のあがっているおばあちゃんまで実に様々です。生徒たちはそれぞれ抱く思いや、場面は違うでしょうが、それぞれの人生の節目にビートルズの歌を胸に刻み、励まされてきた同志です。

私にとって物心ついて最初に出会った洋楽、それがビートルズでした。楽しい時、つらい時聴いていた名曲の数々に胸

が熱くなるオジサン、オバサンたち。

ポールは現在の音楽シーンに多大な影響を与えてきたのは明白な事実です。どこか彼が居なかつたら、現在の音楽シーンは存在していなかったでしょう。しかし、教えてくれたのは音楽だけではありません。愛することの素晴らしさ、平和の大切さ。既成概念をぶっ壊して良いんだ！というメッセージ。自由に生きていいんだよっていう励まし・・・。

ポールのようにはいかなくても、とりあえず卒業した我々や、現在社会に出る前にもがき苦しんでる若者に恩師は七十一歳になった今も、メッセージを送り続けています。ワールドツアーに合わせて九月に発表されたユーアルバム「NE」。その中の一曲「NE」で彼はこう歌っています。“僕はやりたいたいようにできる自分の選んだ道を生きていける！”

労働人口の減少に伴い、生産年齢が六十四歳までで良いのか？寿命が延び、法整備での定年年齢が六十五歳になったところで、六十歳定年制が染みついた社会では環境の整備は追いついていないと聞きます。当法人では早くから六十五歳定年を導入していますが、他業種ではまだまだといったところです。さりとして現実的に私が七十歳まで元気に働いてお役に

立ちなさいと言われても、はてそんな元気が私に残っているか？は別問題ですが。健康寿命が男女とも七十歳を超えた。今。人口ピラミッドの急激な変化に際して社会の仕組みを変える柔軟性をポールのパフォーマンズに教えられたような気がします。定年七十歳はあたり前田のクッカードな時代がすぐそこまで来ているのかも知れません。

話しは突然ポールに戻りますが、彼が存在がレジェンドであるのは事実ですが、まだまだ伝説になるのは早いようです。3時間、三七曲をノンストップで送り続けるエネルギー。その間一滴の水を口にすることなくステージを縦横無尽に走り回る桁外れのパワー。友人は言います。やっぱり若い嫁はんもらつてはるからかな・・・？ いやいや違います。

師は言います。“毎日、何か新しいことを学んでいるよ。それが大好きなんだ”好奇心と向上心。それが若さの源泉のようです。

SEE YOU NEXTと言ってくれた師にお会いできるの楽しみに待ちます。

時節からご多忙のことと存じます。くれぐれもご自愛のほどお祈り申し上げます。

来る年も相変わらずのご愛顧を御願い申し上げます。歳末のご挨拶とさせていただきます。どうぞ良いお年をお迎え下さい。

地鎮祭

ふらっぶが現在の事務所になって7年が経ちました。この度、新築移転するはこびとなりました。

住職の読経の流れ

中、鍬入れの儀式が執り行われました。



工事の安全を祈願すべく理事長・所長はじめ職員一同が参列し、おごそかに地鎮祭を挙行しました。新事務所は来年2月に完成予定です。詳細については改めてお知らせさせていただきます。

ふらっぶ職員
マイブーム

私自身、マイブームは悲しいことにございませんですが、小さい娘が「歩きたい！」ブームで、毎日散歩に付き合わされております。階段を何往復もさせられたり、「やまや」に毎日寄らされ店内を走り回っています。

篠原

私のマイブームは「京都水族館」です。

去年オープンした。これまでは水族館といったら大阪や須磨までいかなければいけないのですが、近くに水族館が出来て大変身近なものとなりました。行くたびに大水槽やイルカショーなど魚たちが優雅に泳ぐ姿に癒されています

先日も仕事終わりに夜間の特別営業を見に行ってきました。いつもは閉まっている時間帯の水族館。カメやアザラシなどの寝顔を見ることができ癒されました。

塩野



マイブームは気持ちよく眠ることです。その為に日ごろから意識して体を動かすようにしています。また眠る時には無音ではなく何か音が聞こえるのが良いと聞いたので、最近購入したDioneの快眠アプリを使って鳥の鳴き声や水が流れる音を流しながら眠るようにしています。体に悪いことも恐らくしていると思います

が、出来るだけ健康であればいいなと思いますので、よく寝て、よく食べて、よく運動したいと思いません。

松田

天ぷらが大好きだけどたくさん具材を揚げたいと思うとつい作りすぎてしまっていました。そこで具材を混ぜたかき揚げにはまっています。お気に入りには、ごぼう、紅生姜、ほたて。それを定番の玉ねぎ、三つ葉、えび、竹輪、ピーマン、さつまいも等と組み合わせると大きくなり過ぎないようにまとめます。組み合わせで味も食感も変わり、まだまだ工夫の余地あり、です。食べるのも作るのも楽しんでいきます。橋元

去年の秋頃からアロマオイルをたくのにはまっています。友達に薦められてなんとなく始めたのですが、自分の好きな香りに包まれているのは心地よいもので、寝るときや自宅でもったり過ごすときなどにたいして癒されています。柑橘系の香りが大好きでグレープフルーツやゆずの香りのオイルをよくたくのですが、今年はまだ少しバリエーションを増やしてみようと思ひ、休みの日にはお店に行き自分の好きな香り探しをしています。何かおススメの香りがあつたらぜひ教えてください。

柿崎





私のマイブームは最近、従姉の元に生まれた女の子です。柳原家では親戚同士家が近いこともあり、昔から親戚付き合いがありました。実家を離れている時期も長かったのですが、今でも従姉とは普段から遊びに行く仲です。実家から車で十分ほどの距離に従姉が嫁ぎ、子どもが生まれたとなれば遊びに行かない理由はない！とばかりに最近はいくお邪魔しに行っています。気が付けば重たくなってきて、普段あまり長時間荷物を持たない私は、長時間抱っこし続けると段々腕がプルプル泣。そんな可愛いちびちゃん遊ぶのが私の今のブームです

柳原

今のマイブームは「24」です。前からいつか観ようと思っけてましたが何故か今になってはまっています。(>>>)現在、シーズンの途中です。予想通りとても面白くてある意味困っています。ラストシーズンまで続くと思いますが、節度を持って日常生活を過ごしていきたいです。

山口

かなり私的な話ですが、ここ最近アクアリウムに嵌っております。もともと小さいビンの中で飼える熱帯魚を飼いだしたのがきっかけですが、気づけば水槽、濾過機、照明などなど、てを出しすぎて嫁に白い目で見られる日を過ごしております。ですが、元気に泳いでいる姿や、産卵し稚魚が産まれたりと日々変化のある水槽を見て癒されながら、こつこつ水替えなどの世話にいそしんでいます。なにより嬉しいのは最近息子が水槽の中で泳ぐ魚を興味を持ち、水槽を覗き込んでいる姿を見るときです。

武野



私のマイブームは、この季節から特に美味しくなる鍋です。遅くに帰ってきて野菜を鍋に掘り込むだけなのでひとり暮らしにはとても助かります。と言っても、一人暮らしの為、一日で割り下を捨てるのも勿体無いので翌日も同じ味のお鍋という事もしょっちゅうで嫌になる事もあります。こたつとみかんとお鍋があれば、この冬もなんとか乗り切れそうな気がします。

霞末

わたくしのマイブームは、最近ランニングシューズを購入しまして、マラソンに出るわけではありませんが、一日体を動かさないときりがないので休みの日にはちよこちよこ走ったり(走らなかつたり)しています。きつかけは夜中に食べてしまったこつてりラーメンでしたが、やってみるとのんびり風を切って汗をかくのもなかなか気持ちがいいものです。このあいだ嵐山の方を走ると今更ながらキレイやなあと思ひ、たくさんの方がお越しになるのもなるほどわかる気がしました。

中川



研修報告

十月上旬、神戸市北区にあります『しあわせの村』でビジネスワークショップ体験研修が開催されました。内容は、完全に光を遮断した部屋の中で、視覚障害者のリードのもと、初めて出会う参加者と共に与えられた課題を達成するというものでした。課題は、虹のつみきを完成させる。積み木の家を完成させる。喫茶の時間を設け参加者同士交流をする。の三つでした。

光一筋さえもない暗室の中で、一人ひとつ積み木が配られ、自分はそのような形・大きさ・長さのものを所有しているのか意見を出し合い、共通尺度の重要性、グループや他者の状況を理解する難しさ等を体験しました。

全ての体験で四時間程の時間を要しましたが、光が全く入らない暗室の中で、どれだけ自己発信で物事を伝えられていくのか、触っただけで見えていないものへの先入観を取り払う意見をするということの難しさを痛感し、いかに今までの生活では、目に見えていく事で先入観を持ち『なんとなくこうなんだろう』と決

めつけていた事が多いという事が分かりました。

決めつけて物事を考え、進めてしまうことで視野がうんと狭くなるという事も改めて感じました。

今回の研修で得られたこの『気づき』を、日々の生活や仕事にも生かしていけるようにしていきたいと思いました。(a)

福祉ニュース!

ほほえみネット

京都市は十月より、障害がある子どもを対象に、通学や放課後の支援をする「ほほえみネット」事業を始めました。



△放課後支援△
保護者の就労等で昼間留守家庭となります。子どもを2〜3人のグループ単位でヘルパーによる放課後の見守りを行います。

対象

移動支援事業の対象で、小学5、6年生及び総合支援学校以外の中学生等

△通学支援△
ひとり親家庭で、保護者の就労等で介助者がいない子どもを対象に、ヘルパーによる通学時の送迎支援を行います。

対象

移動支援事業の対象で、通学時の介助者がいないひとり親家庭の小学生、高校生等

編集後記

先日、映画「くじけないで」を観てきました。

「ねえ 不幸だなんて溜息をつかないで陽射しやそよ風はえこひい きしない夢は平等に見られるのよ私 辛いことがあつたけれど生きていてよかったあなたもくじけずに」

皆さん よいお年をお迎えください

SS